

YKK

AP[®]

組立・施工説明書

No. XAAAA-K18-506D2 01
'20-4月 発行

アウターシェード
交換用生地セット

改訂

・生地仕様を追加しました。

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- この説明書は、必ず取付される方にお渡しください。
- お施主様向けの取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

注意／お願い

- 本説明書内では、下記の表記を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。
- 内容を十分ご理解のうえ、指示を守って商品をお取扱いください。

表 記	意 味
注 意	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要な傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度
お願い	取扱いを誤った場合、使用者が通院加療の必要のない程度の傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

注意

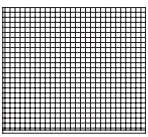
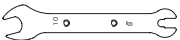
- 電動ドライバーなどをご使用の際、締付け過ぎますと、ねじが空まわりするおそれがあります。
- 電動ドライバーなどをご使用の際は、適正トルクでねじ留めしてください。
締付けトルクは以下を目安に設定してください。
アルミ部 ：2.0～2.5N・m (20～25kgf・cm)

お願い

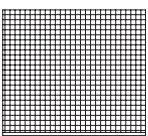
- 取扱い・組立・施工上のお願い
 - 組立・施工は所定のねじを使用して最後まで締付けてください。
 - 施工後、各部締忘れゆるみが無いか、よく確認してください。
 - 説明書に記載している部品以外は使用しないでください。
- ねじの締付けについて
 - 取付ねじはまっすぐに打ってください。

同梱一覧

交換用生地セット(2018年4月～2020年3月 本体用)

姿 図			
品 名		スクリーン	スパナ
品 番		—	6K-12883
個 数	7AN-KIJI-00000-1-##	1	1
	7AN-KIJI-00000-2-##	2	
備 考		##は生地色を示す	中間部 ばね巻数調整用 (製品W>2050用生地に同梱)

交換用生地セット(2020年4月～ 本体用)

姿 図			
品 名		スクリーン	スパナ
品 番		—	6K-12883
個 数	7AN-K-00000-1-##-V	1	1
	7AN-K-00000-2-##-V	2	
備 考		##は生地色を示す	中間部 ばね巻数調整用 (製品W>2050用生地に同梱)

施工前の確認

改訂

- 本商品を取付ける前に、必ず下記の項目について確認してください。
生地交換は、同じ生地サイズにしか交換できません。
アウターシェード本体の製品ラベルと交換用生地セットの出荷ラベルのサイズ呼称があっているか確認してください。

2018年4月～2020年3月 本体用と、2020年4月～ 本体用の交換用生地セットでは、同じ呼称Hでも生地Hが異なりますので、必ずアウターシェード本体の製品ラベルに記載している番号と交換用生地セットの番号が対応しているかを確認してください。

【2018年4月～2020年3月 本体用】
アウターシェード本体 製品番号、サイズ呼称表記位置

##7AN-○○○○○-##
 サイズ呼称 -Vがない

交換用生地セット 製品番号、サイズ呼称表記位置

##7AN-KIJI-○○○○○-□-##
 サイズ呼称 -Vがない

【2020年4月～ 本体用】
アウターシェード本体 製品番号、サイズ呼称表記位置

##7AN-○○○○○-##-V
 サイズ呼称 -Vがある

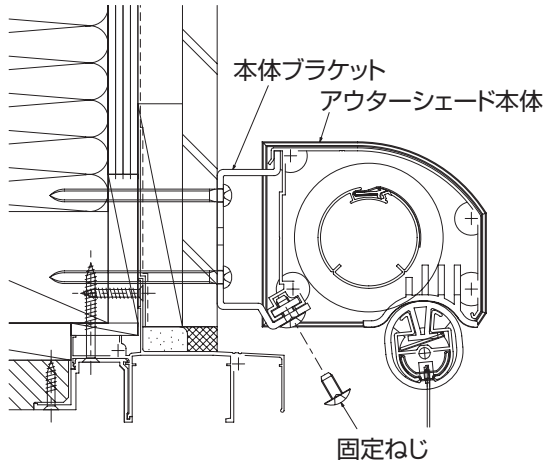
交換用生地セット 製品番号、サイズ呼称表記位置

##7AN-K-○○○○○-□-##-V
 サイズ呼称 -Vがある

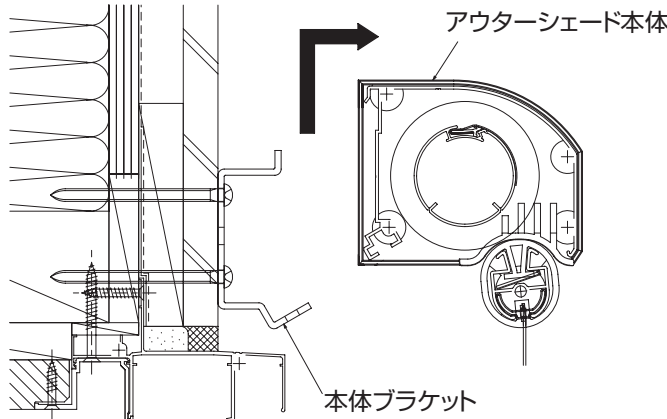
1 枚仕様

1.アウターシェード本体の取外し

1. 本体ブラケットとアウターシェード本体を固定しているねじを取外してください。



2. アウターシェード本体を持ち上げて本体ブラケットから取外してください。



1 枚仕様 (つづき)

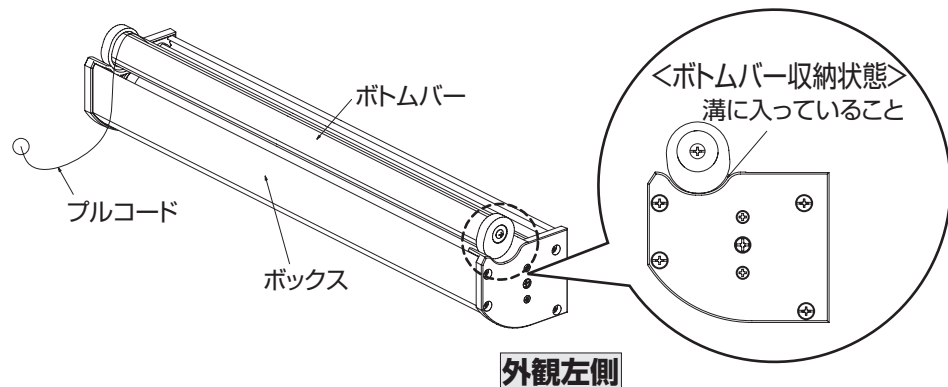
2.ばね巻数の解除および巻取りパイプの取外し

1. アウターシェード本体を下図のように置いてください。

お願い

- ボトムバーは必ず収納状態にしてください。
- プルコードは端部に寄せてください。

外観右側

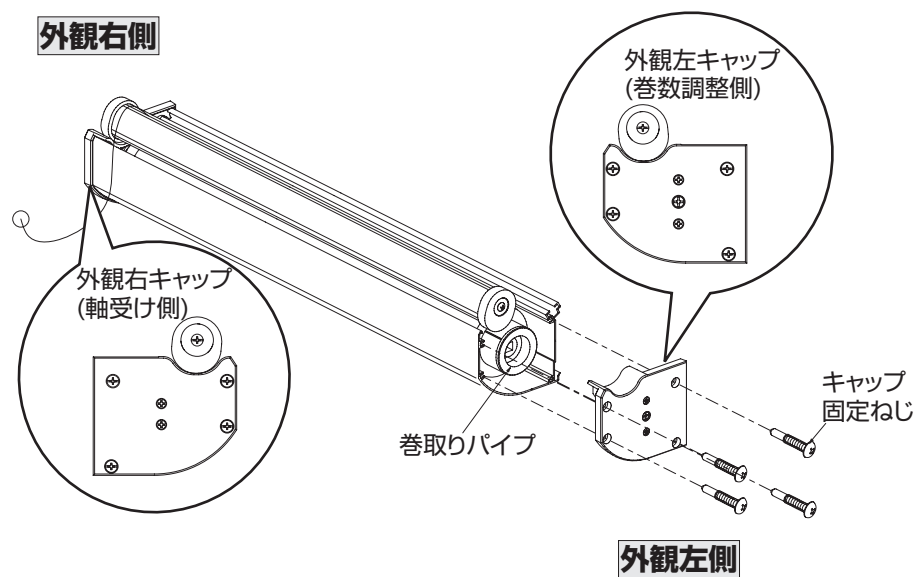


2. 外観左キャップ(巻数調整側)を取外し、ばね巻数を解除してください。巻取りパイプ中心部の回転が止まると解除完了です。

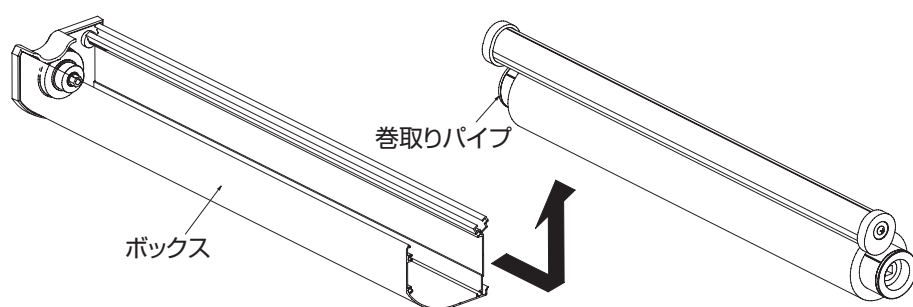
⚠ 注意

- 巻取りパイプの中心に触れないでください。
外観左キャップ(巻数調整側)を取外すと、巻取りパイプの中心部が勢いよく回転しケガをするおそれがあります。

外観右側



3. ボックスから巻取りパイプを取外してください。

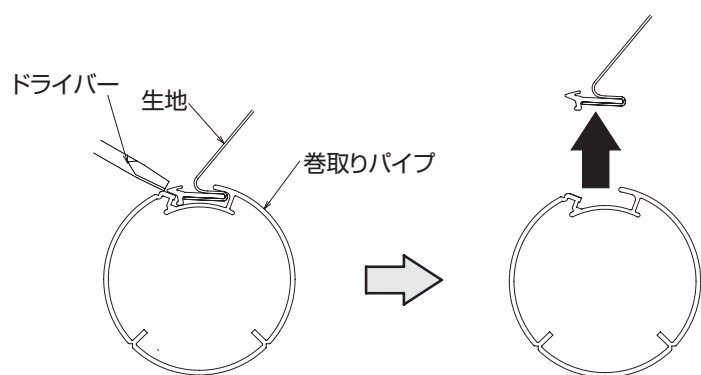


3.巻取りパイプからの生地の取外し

1. 巻取りパイプ端部から生地を取外してください。

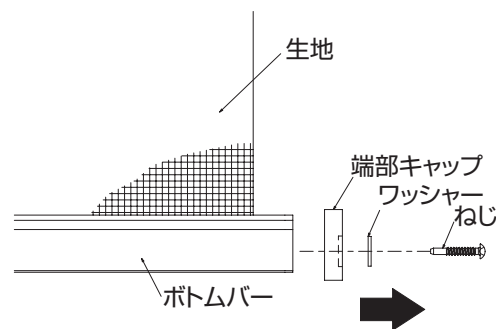


- マイナスドライバーなど平たいものを差込んでひねると簡単に取外せます。

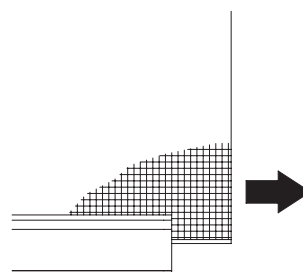


4.生地からのボトムバーの取外し

1. ボトムバー片側の端部キャップを取外してください。



2. ボトムバーから生地をスライドさせ取外してください。

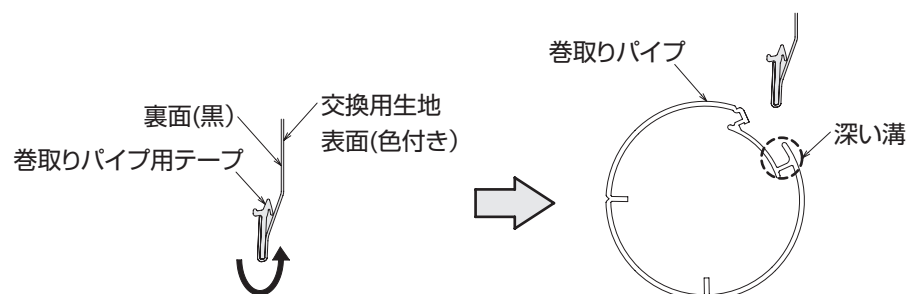


5.巻取りパイプへの交換用生地への取付

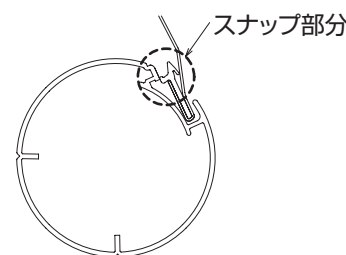
⚠ 注意

- 保護具を着用の上、生地交換を行ってください。
生地と巻取りパイプ用テープを固定しているステーブルで指をケガするおそれがあります。

1. 交換用生地を折った状態にし、巻取りパイプの深い溝に差込んでください。



2. 指でスナップ部分を押し込み全長分押し込んでください。

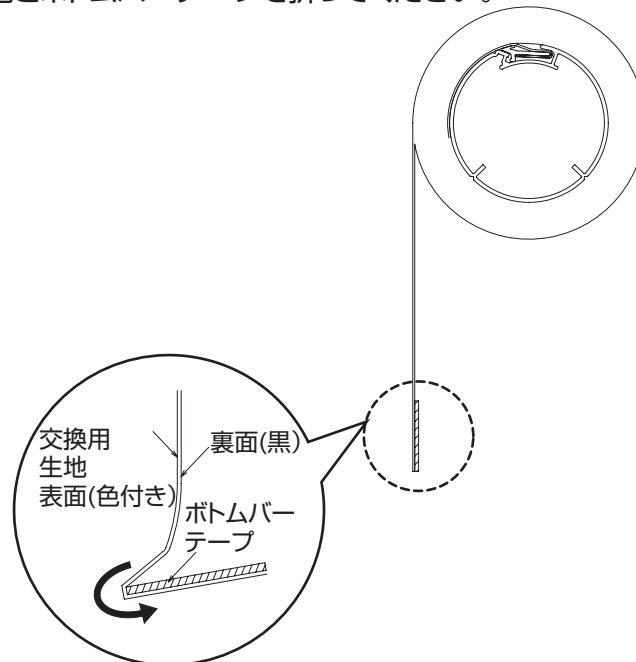


3. 押し込みモレがないか指でなぞって確認してください。

4. 生地を100mm程度残して巻取りパイプに巻付けてください。

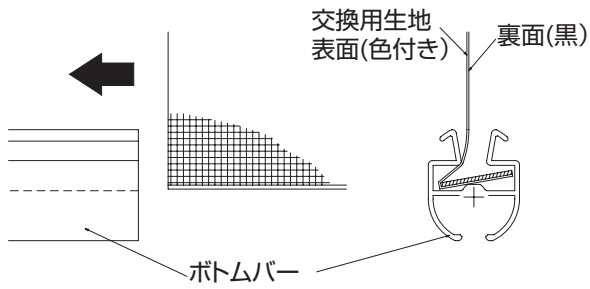
6.交換用生地へのボトムバーの取付

1. 生地とボトムバーテープを折ってください。

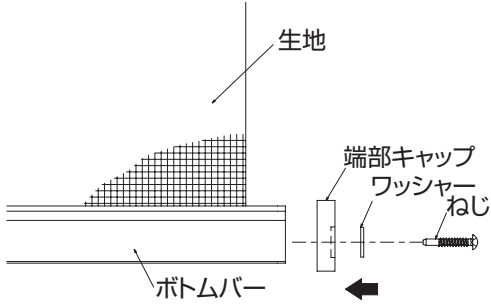


1 枚仕様 (つづき)

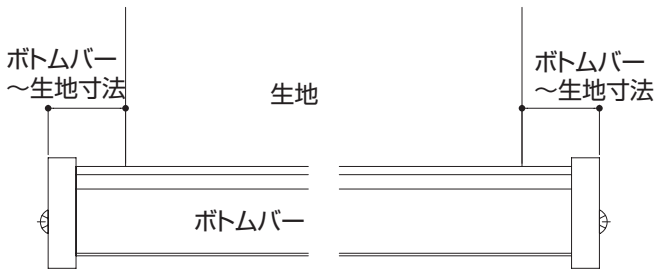
2. ボトムバーに生地を挿入してください。



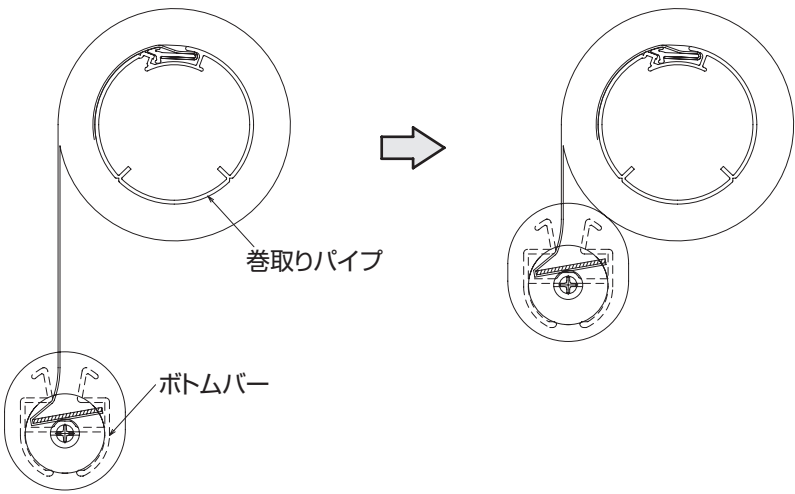
3. ボトムバーキャップ、ワッシャーねじを取付けてください。



4. ボトムバーから生地までの寸法が等しくなるようボトムバーと生地をスライドさせ位置調整してください。

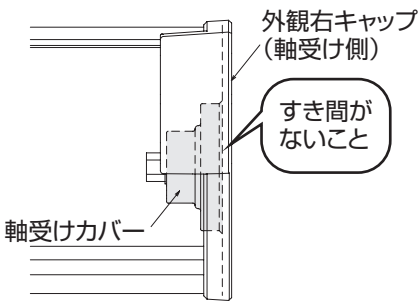


5. 生地を巻取りパイプに巻付けてください。

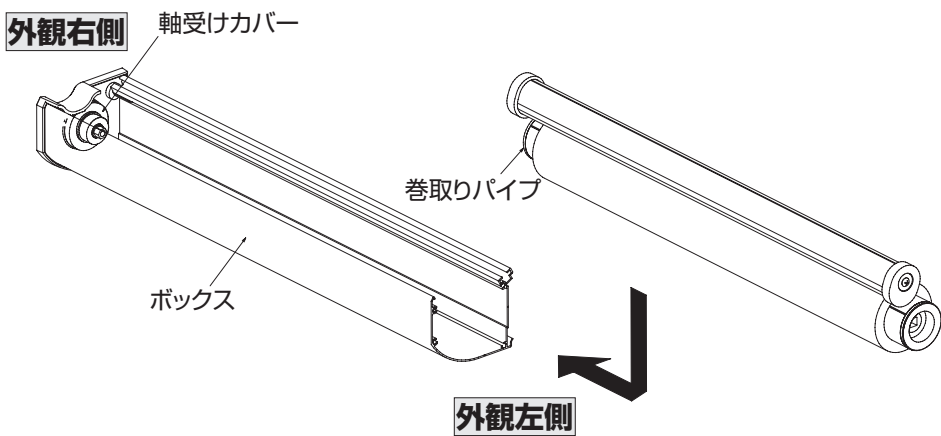


7.ボックスへの巻取りパイプの取付

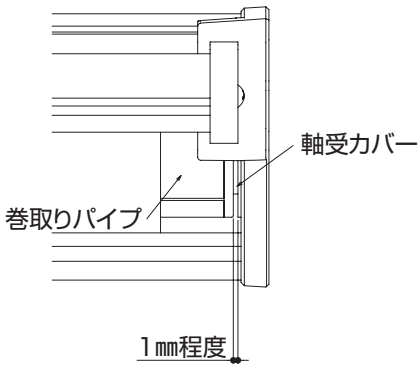
1. 外観右キャップ(軸受け側)に軸受けカバーがすき間なくあたっていることを確認してください。



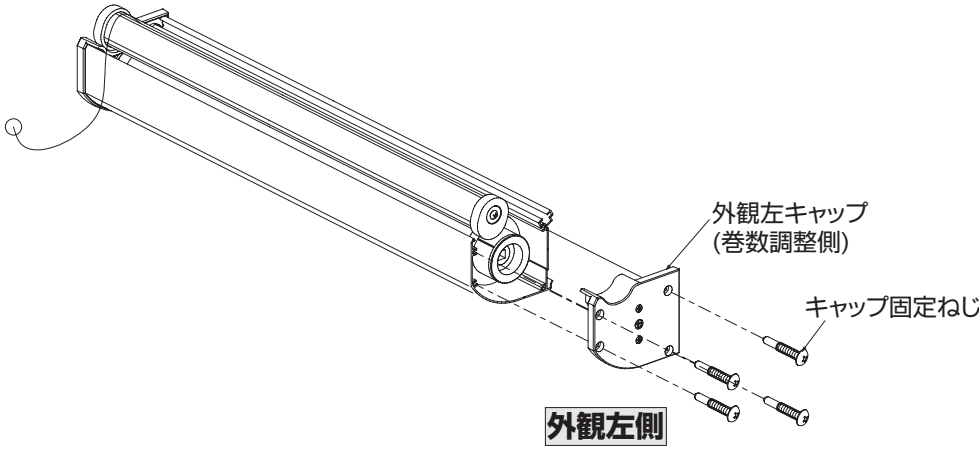
2. 巻取りパイプと軸受けカバーの凹凸をあわせるように、ボックスに巻取りパイプを差込んでください。



3. 軸受けカバーと巻取りパイプをすき間が1mm程度になるようにしてください。



4. 外観左キャップ(巻数調整側)を巻取りパイプの凹凸とあわせてキャップ固定ねじで固定してください。

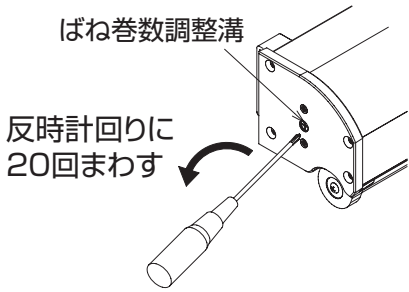


8.ばね巻数の設定

⚠ 注意

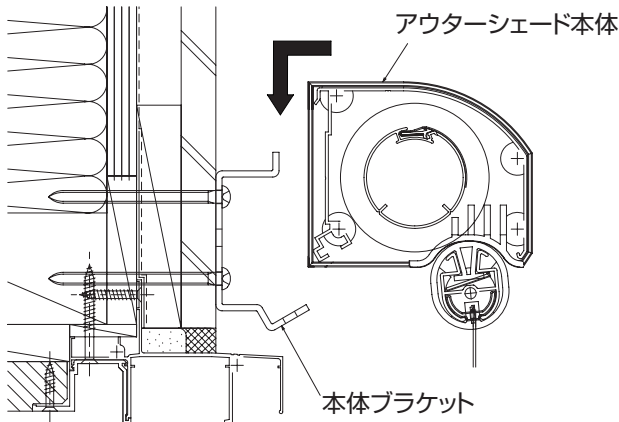
- ばね巻数調整溝は破損しやすいので、押付けながら回転させるなど、溝をつぶさないように注意して回転させてください。

1. 外観左キャップ(巻数調整側)のばね巻数調整溝を、反時計回りに20回まわし、ばね巻数の設定をしてください。

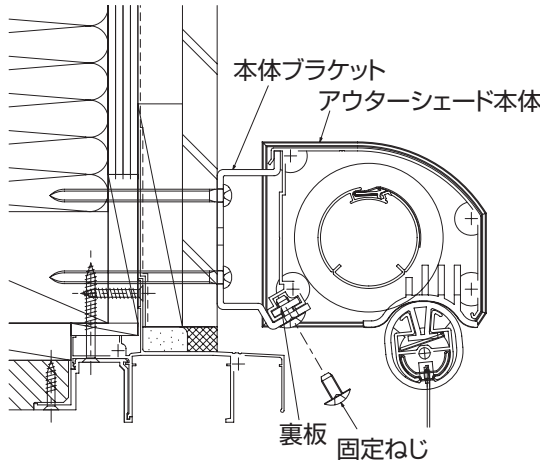


9.アウターシェード本体の取付

1. アウターシェード本体を本体ブラケットにのせてください。



2. 裏板と本体ブラケット穴位置をあわせてねじで固定してください。



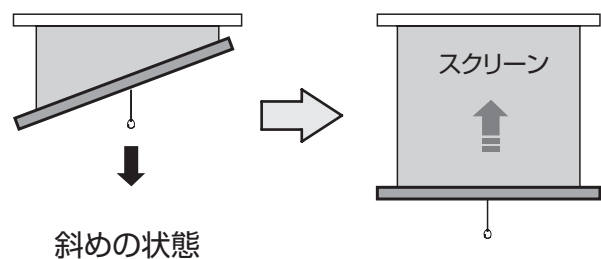
1 枚仕様 (つづき)

10.開閉確認、巻きすれ修正、生地収納スピード調整

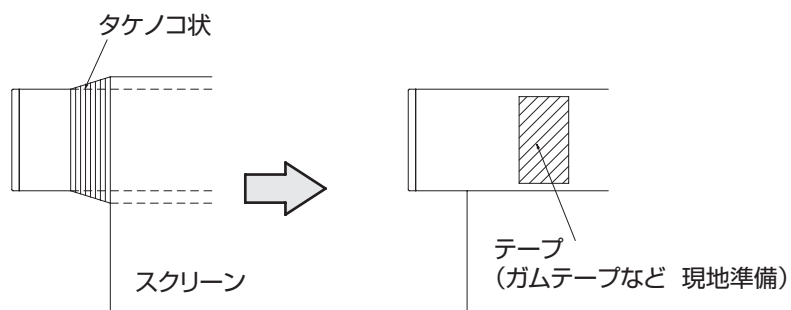
スクリーンの開閉を何度か行い、巻きすれ、生地収納スピードを調整してください。

● 巻きすれ修正方法

スクリーン生地を一番下まで下げて、ボトムバーを離して再度収納してください。



昇降操作を2～3回繰返しても巻きすれが直らない場合は、タケノコ状になっている側を確認し、生地を一番下まで下げ、巻取りパイプ端部にテープを貼付けてください。

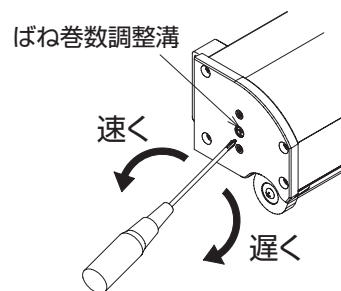


● 生地収納スピード調整方法

ドライバーでばね巻数調整溝をまわし、スピードの調整をしてください。

▲ 注意

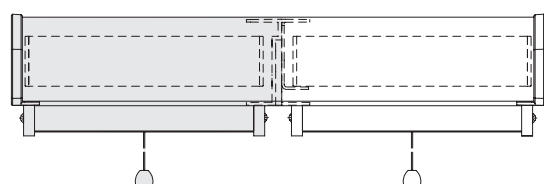
- ・ 収納スピードの調整は、収納スピードを確認しながら行ってください。過度に巻数を速くする方向にまわすと破損の原因になります。



2 枚仕様

外観左のみ生地交換をする場合

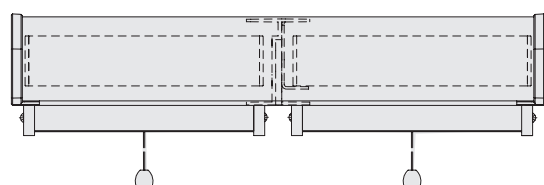
1枚仕様と同じ手順で交換してください。



外観姿図

外観右のみ、または両方交換する場合

以下の手順で、両方の巻取りパイプを取外し交換してください。
外観右のみでの交換の場合でも、両方の巻取りパイプを取外す必要があります。



外観姿図

1.アウターシェード本体の取外し

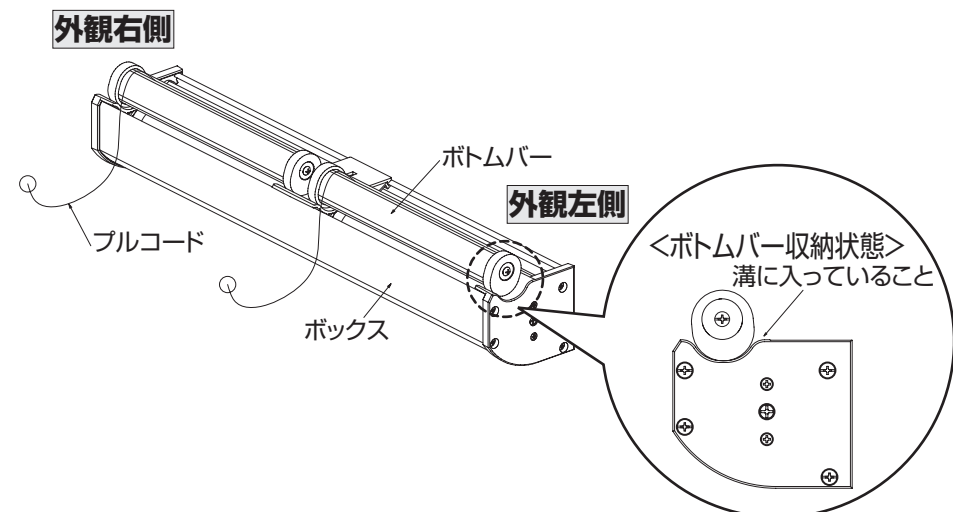
1. 1枚仕様と同じです。

2.ばね巻数の解除および巻取りパイプの取外し

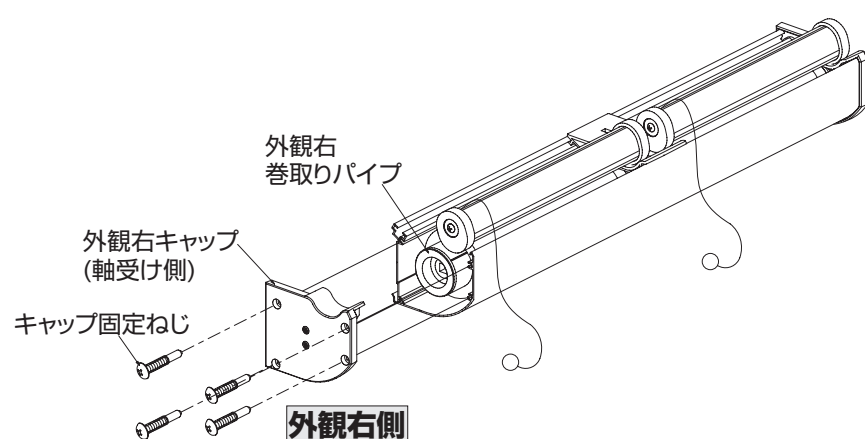
1. アウターシェード本体を下図のように置いてください。

お願い

- ・ ボトムバーは必ず収納状態にしてください。
- ・ プルコードは端部に寄せてください。



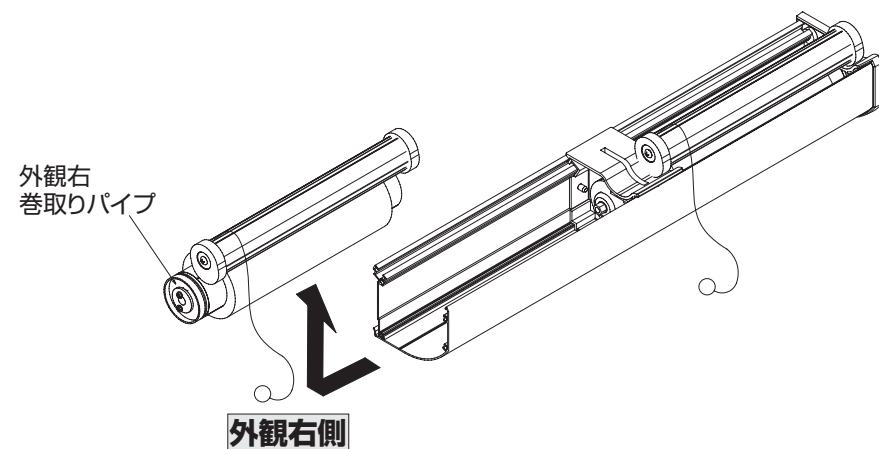
2. 外観右キャップ(軸受け側)を取外してください。



3. 外観右の巻取りパイプを取外して、ばね巻数の解除をしてください。
巻取りパイプ中心部の回転が止まると解除完了です。

▲ 注意

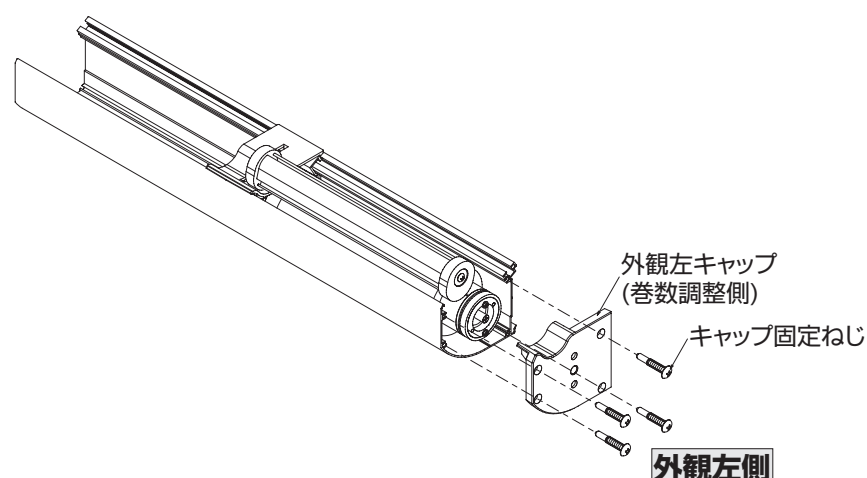
- ・ 巻取りパイプの中心に触れないでください。
巻取りパイプの中心部が勢いよく回転しケガをするおそれがあります。



4. 外観左キャップ(巻数調整側)を取外し、ばね巻数を解除してください。
巻取りパイプ中心部の回転が止まると解除完了です。

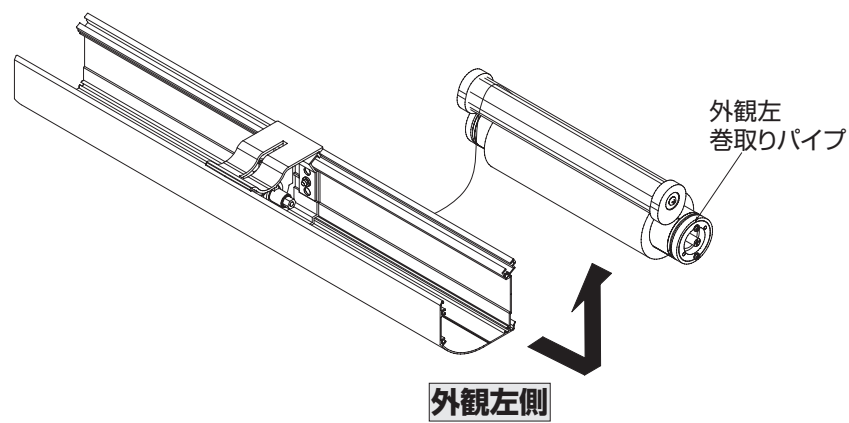
▲ 注意

- ・ 巻取りパイプの中心に触れないでください。
外観左キャップ(巻数調整側)を取外すと、巻取りパイプの中心部が勢いよく回転しケガをするおそれがあります。



2 枚仕様 (つづき)

5. ボックスから外観左の巻取りパイプを取外してください。



以下の3～6の作業は1枚仕様と同様です。

3.巻取りパイプからの生地の取外し

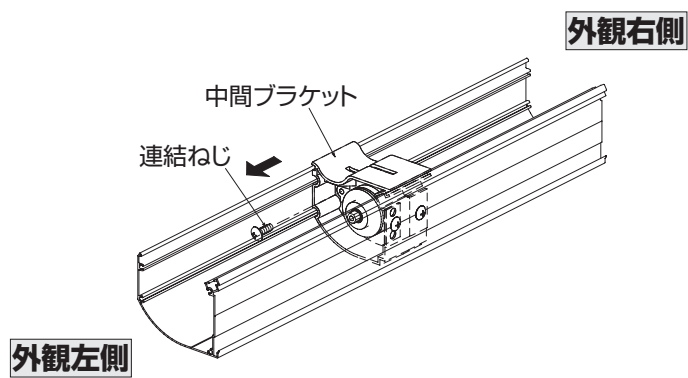
4.生地からのボトムバーの取外し

5.巻取りパイプへの交換用生地の取付

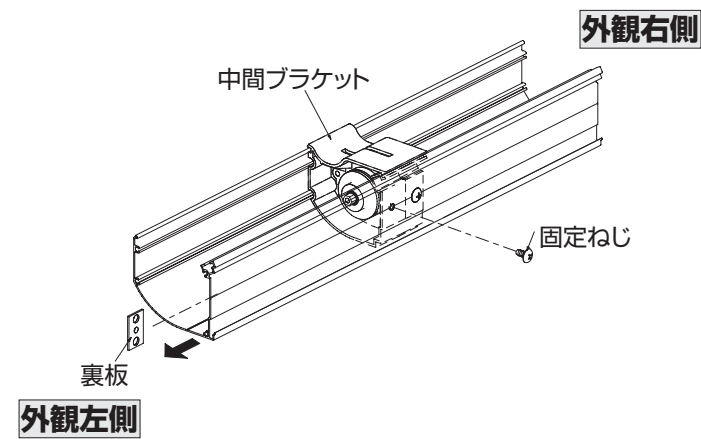
6.交換用生地へのボトムバーの取付

7.中間ブラケット(樹脂)の取外し

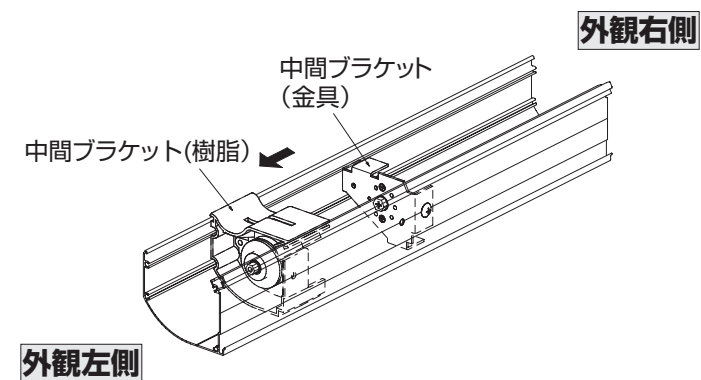
1. 連結ねじを取外してください。



2. 裏板を取外してください。

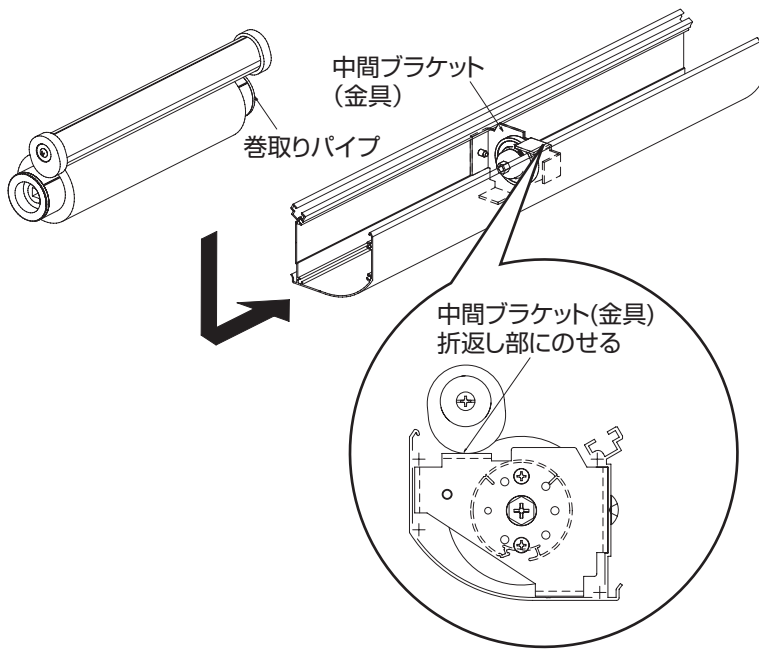


3. 中間ブラケット(樹脂)をスライドして取外してください。

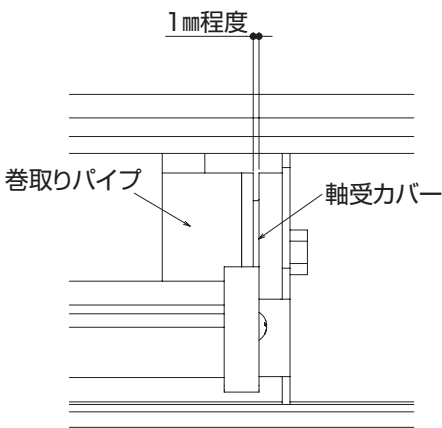


8.ボックスへの巻取りパイプの取付(外観右側)

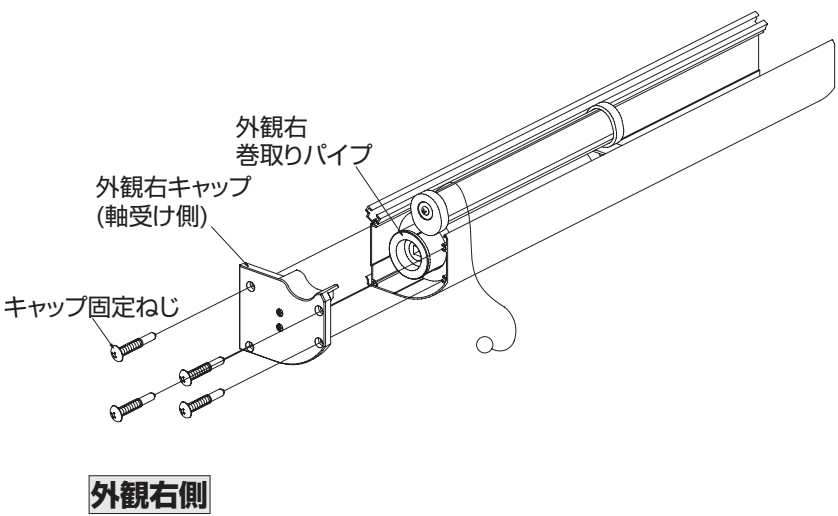
1. 巻取りパイプと中間ブラケット(金具)の凹凸をあわせるように、ボックスに巻取りパイプを差込んでください。



2. 軸受けカバーと巻取りパイプをすき間が1mm程度になるようにしてください。



3. 外観右キャップ(軸受け側)を巻取りパイプの凹凸とあわせてキャップ固定ねじで固定してください。



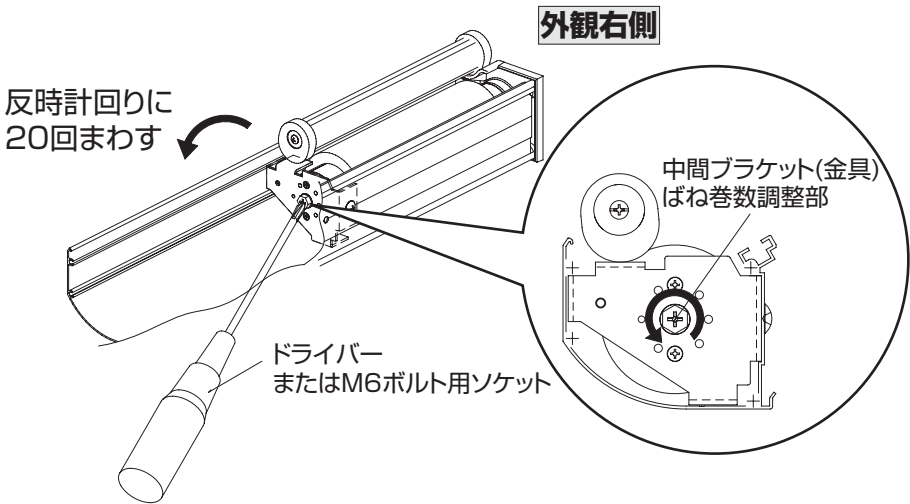
2 枚仕様 (つづき)

9.ばね巻数の設定(外観右側)

▲ 注意

- ばね巻数調整溝は破損しやすいので、押付けながら回転させるなど、溝をつぶさないように注意して回転させてください。

1. 外観右キャップ(軸受け側)のばね巻数調整溝を下図を参照し、反時計回りに20回まわし、ばね巻数の設定をしてください。



10.開閉確認、生地収納スピード調整

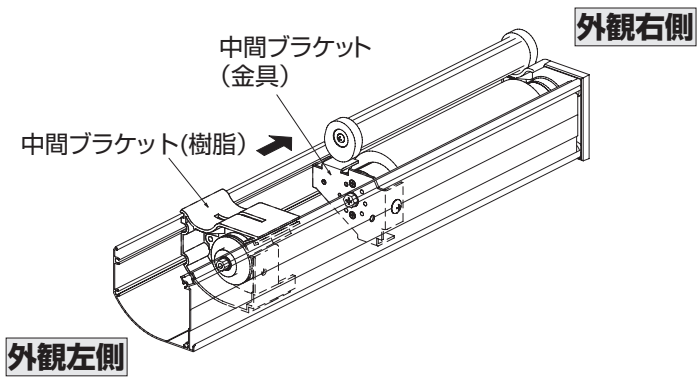
改訂

この時点で、アウターシェード本体をブラケットに取付け、1 枚仕様と同様に開閉確認、収納スピード調整を行ってください。

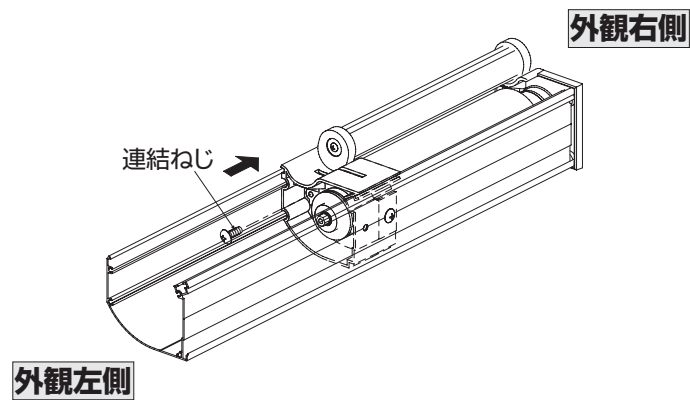
完了後、再度ブラケットからアウターシェードを外してください。

11.中間ブラケット(樹脂)の取付

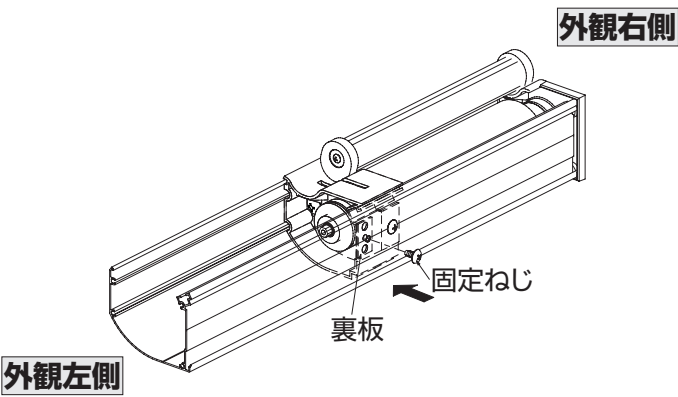
1. 中間ブラケット(樹脂)をスライドして中間ブラケット(金具)にあててください。



2. 中間ブラケット(樹脂)と中間ブラケット(金具)を連結してください。



3. 裏板を挿入し、中間ブラケット(樹脂)で取付けてください。



以下の12～14の作業は1 枚仕様と同様です。

12.巻取りパイプの取付(外観左側)

13.ばね巻数の設定(外観左側)

14.アウターシェード本体の取付

15.開閉確認、巻きずれ修正、生地収納スピード調整

1 枚仕様と同様に開閉確認、巻きずれ修正を行ってください。

- 2枚仕様(外観左側スクリーン調整) 生地収納スピード調整

1 枚仕様と同様に生地収納スピード調整を行ってください。

- 2枚仕様(外観右側スクリーン調整) 生地収納スピード調整

再度、外観右側スクリーンの収納スピード調整を行う場合は、中間ブラケットのスリット部に、同梱のスパナを差込んで回転させてください。遊びがなくなった状態から調整が効くようになります。

